

# ようこそ、 データサイエンスの 世界へ

## データサイエンスとは？

データを使って社会の将来や気候変動の予測をしたり、病気の診断に役立てたり、交通や物流システムの安全で効率的な最適解を導いたり、いま活用分野がどんどん広がっている科学技術です。

# データサイエンスで 私たちの未来課題に 取り組もう！

## どんなひとが向いているの？

社会や地域、仕事や身近な暮らしなどどんな場面でも、みんなが納得する方法で課題解決をしたいひと。効率的に精度の高い答えを導き出したいひと。新しい法則を見つけるのが好きなひと。

## 大学ではどんなことを学ぶの？

課題を理解して整理する方法、プログラミング、AIの活用方法、文章だけでなくグラフや表を使ってわかりやすく伝える表現方法など、広く総合的なスキルを身につけます。多くの大学が実際の課題に取り組む体験型の学習をカリキュラムに取り入れています。これらの学びは将来どんな分野に進んでも役に立つ技術です。

データサイエンス  
の魅力を紹介した  
動画はこちら



## MDA教育強化拠点コンソーシアム

数理・データサイエンス・AI教育の普及に向けて、400以上の高等教育機関が連携してカリキュラム整備や人材育成、高大接続、産学連携を推進する全国規模のコンソーシアムです。※MDA: Mathematics, Data Science, and AI (数理・データサイエンス・AI)

URL <https://www.mi.u-tokyo.ac.jp/consortium/index.html>



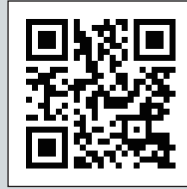
# Q

## データサイエンスクイズ [割合のトリック]

ある病気の検査があります。この病気にかかる人は1%。  
検査は99%の確率で正しく当たります。  
あなたは検査で「陽性」と出ました。  
本当に病気である確率はどれくらい？

A 99%    B 50%くらい    C 10%くらい

答えは下に記載



解説は動画で  
Check!



## データサイエンスを 活かして働くひとの声

### お仕事は？

新聞社でニュースサイトやアプリ、課金システム、コンテンツマネジメントシステムなどさまざまなサービスを提供する部署で、設計からリリース後の運用まで一貫して関わっています。



Uさん  
新聞社 デジタル推進本部 / 情報学部卒

### データサイエンスの エンジニアになったきっかけは？

入社5年目に「高校野球の速報システム刷新プロジェクト」に関わったことです。その時にエンジニアとしての総合的な力を身に付けることができました。

性別を意識せず自分の関心に従って自由に学べたことも大きく、今では女性エンジニア向けのイベントやコミュニティも増えて、働きやすい環境が広がってきています。

多くの女性  
エンジニアが  
活躍しています

## データサイエンスを 学んでいるひとの声

### どんなメリットがありますか？

AIについての理解が深まったことで、AIを利用するのが上手くなり、将来はシステム構築、データ分析などで役立つと思います。

### 後輩のみなさんに メッセージを

AIは便利な反面、誤情報を正しいかのように提示したり偏った内容を出力することがあり、仕組みや特性について理解を深めることが重要だと感じています。情報系に就職しない場合でも書類作成やアイデア出しなどAIを活用する場面は多くなると思うのでMDAでの基本知識の習得はとても大切です。



Kさん  
情報学部 行動情報学科  
在籍 学部3年生